



地勢…アメリカ合衆国カリフォルニア州の海岸山脈とシエラネバタ山脈の間にあるサンノーキンバレーの中央にある。土地は平坦で肥沃である。

気候…年間平均気温 17℃、年間平均降水量 267mm

人口…約 15,000 人

産業…農業：ブドウ・アーモンド・酪農・綿、その他：石油

- ①カーマン市に植えられている函南町のシンボルツリー
- ②イチゴ狩り
- ③東中学生と一緒に給食を食べる
- ④お抹茶体験
- ⑤前回のホストファミリーと交流
- ⑥ホストファミリーと記念撮影
- ⑦鎌倉高徳院で記念撮影
- ⑧お弁当づくり体験でエビのアーモンドスライス揚げを作る
- ⑨原生の森公園でゲームを楽しむ
- ⑩交流セレモニーで猫おどりを体験
- ⑪ホストファミリーとの別れを惜しむ
- ⑫函中箏曲部の演奏
- ⑬都市交流協会の手料理でおもてなし
- ⑭別れ
- ⑮カーマン市訪問団とホストファミリー



海を越えての国際交流

～カーマン市から函南町へ～

問合先／函南町都市交流協会事務局（企画財政課内：979-8100）

函南町とアメリカ合衆国カリフォルニア州カーマン市との交流は、1985年（昭和60年）10月12日、函南町で姉妹都市交流の調印式を経て正式にスタートしました。

函南町からは27回の訪問、延べ394人の町民がカーマン市を訪問。一方カーマン市からは11回の来訪、延べ200人が来町。（現在はカーマン市への派遣は2年に1度、カーマン市からの訪問は3年に1度）

今回のカーマン市訪問団は、団長、大学生、高校生4人の計6人で、訪問団が来町するのは3年ぶりです。

訪問団一行は、4月9日に来日し、4月12日～4月17日まで函南町に滞在しました。

滞在期間中は、浅草や鎌倉、かなみ仏の里美術館、原生の森公園などを訪れたほか、東中学校の生徒と一緒に給食を食べたり、三島南高校の生徒たちの部活動見学を行ったりして交流を深めました。カーマン市訪問団の様子の一部を紹介します。